

松浦要、片山金章兩氏の歸朝

大正十四年一月中央大學より歐洲留學を命ぜられ
彼の地に趨かれたる兩氏の内松浦氏は佛國に留まり
て經濟學を又片山氏は佛獨に在りて民法を研究し松
浦氏は去る八月十五日日本郵船白山丸にて又片山氏
は伯林より西比利經由九月五日無事歸朝せられ兩氏
共來春の新學年より夫々講座を擔任せらるる筈なり